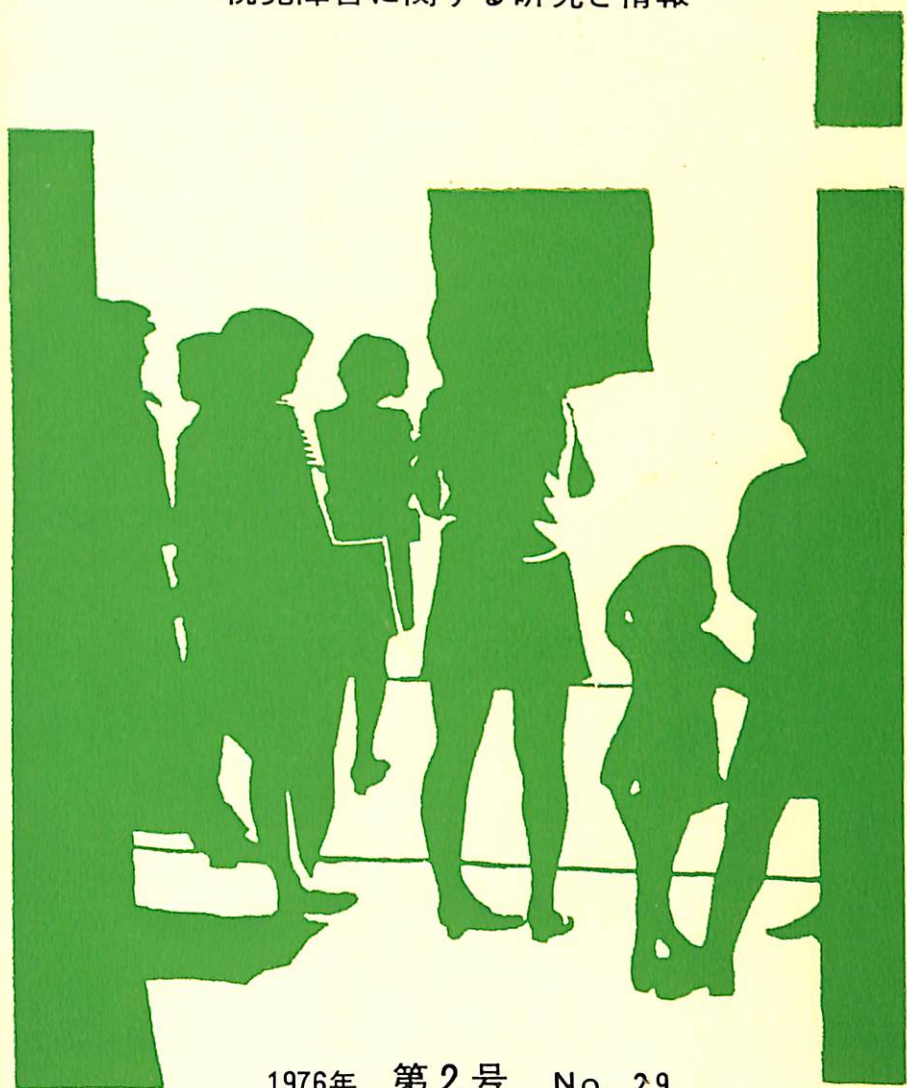


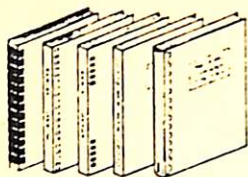
新時代

視覚障害に関する研究と情報



1976年 第2号 No. 29

プラスチックリングで体裁のよい製本を！



- 簡単でスピーディな製本作業
- どの頁も180°に、スムーズな開閉
- 書類の厚さ、サイズ違いも製本出来る柔軟な機能性
- 非常に丈夫な角穴多穴式

御採用例

日本点字図書館様
各地諸施設様

日本ゼネラルバインディングコーポレーション

電話 (264) 5701

大学進学の手引

日本盲人福祉研究会編

大学の進学をめざす盲生徒、盲学校教師、父母のための手引書

定価 350円 (送料とも)

NHK編 働く盲人たち

わが国の視覚障害者の職業の実態

定価 800円 (送料別160円)

この子らとともに

毎日新聞社点字毎日編

盲学校教師の実践記録集

定価 500円 (送料別160円)

発行元 日本盲人福祉研究会

〒532 大阪市淀川区塚本3丁目12番6-301

電話 (06) 309-2100

振替口座 大阪 40270

いま、5人の盲児たちは

これは、昨年4月に公立小学校の一般学級に入学した5人の盲児の成長の記録の一端である。子どもはこの1年間、いわゆる巡回教師の役割を果たしながら、側面から援助の手をさしのべてきた。毎日が“楽しくてしょうがない”という子どもたちの明るい表情を見るにつけ、統合教育の今後の発展を願わずにはおられない。



写真1 研究会

昨年の11月上旬、担任の先生方や関係者が集まっての第1回統合教育研究協議会が開かれ、活発な意見交換がおこなわれた。

写真2 教材づくり——研究所では、それぞれの学級における一般児童向けの各教科のテストや、触覚的にとくにむずかしい副教材などを、盲児にも理解できるように工夫・改良している。



写真3 授業観察——授業の中でもパーキンス・ブレーラーを使うR子ちゃん。先生がその場で出す算数の文章題を書き取ったり、作文を書いたり……。友だちはその音をほとんど気にしない。



写真と文

国立特殊教育総合研究所

研究部長 小柳 恭治



写真4 登・下校——

3年生のお姉ちゃんと仲良く手をつないで学校へ……。朝の太陽がR子ちゃんの顔にふりそそぐ。帰りはお母さんといっしょに買物をしながら……。

写真5 運動会——1年生の「電車レース」が始まった。平均台の下をくぐり、ふみ切り板の山を越え、いすの間をジグザグに走り、机の間のせまい道を通り抜けてゴールへ。後から2人目がS君。



写真6 いもほり遠足——待ちに待った楽しい遠足。いもほりも自然観察のよい機会。シャベルと手で土をほり、細い茎をたどって、いもを見つけ出す。“ワー、大きい……”と喜ぶA子ちゃん。

写真7 すなぐるま

きょうの理科は「すなぐるま」の勉強。耳をじいっと傾けて、はねの回り方を確かめているM子ちゃん。はねのどのへんにすなを落とすと速く回るかな？ すなを落とす高さを変えたらどうか？……

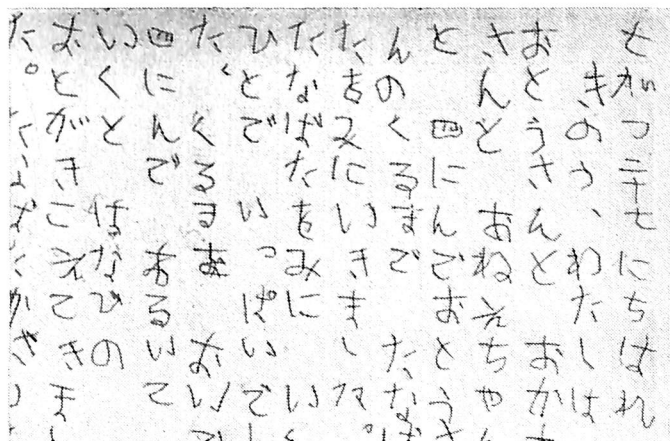


写真8 走り幅とび——

先生の声に向かって、10メートルほど助走し、ふみ切った瞬間のK子ちゃん。ゴムひもを越えたら2メートル……“もう少しだ!!”友だちのように片足ふみ切りはまだできない。

写真9 作文——レー

ズライターで、2センチ角のマス目のノートに書いたM子ちゃんの作文「ななばた」の一部。新しく開発されたレーズライター用ビニール・ペーパーを使っているの、見た目にも見やすい。



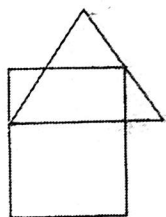


←A-1

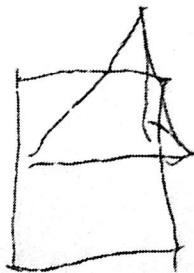


A-2→

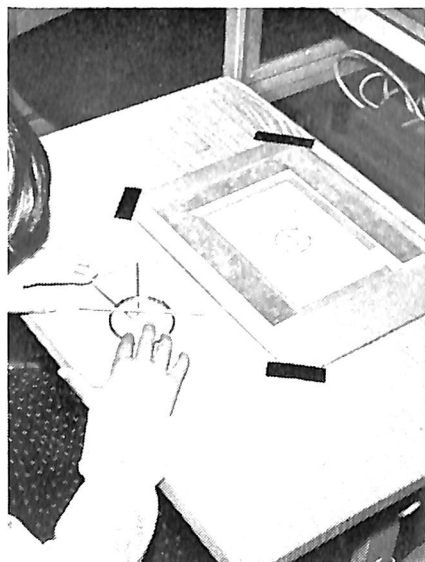
写真10 触察訓練——図形の触覚的認知における指先の動きを8ミリで撮影（A-1）したものを、1コマ送りて映写し（A-2）、分析する。毎日のように授業の中で、教科書の図や絵などを触覚的に読み取ってきたことの効果が、（B-1）の図形を「長四角と三角の組み合わせ」として全体的にとらえ、（B-2）のようにレーザライターで表現する、あるいは（B-3）のように材料を手本のとおり正しく並べられる力となって現われている。



←B-1



←B-2



B-3→

（写真掲載については、学校およびご両親の了解済み）

目 次

1976年 第2号 No.29

2 ページ評論.....	大山 信 郎... 2
一般学級で盲児を教育するにあたっての配慮山 梨 正 雄・山 県 浩・千 田 耕 基... 4	
普通幼稚園に就園する盲幼児の指導 (2)	香 川 すみ子...16
この人 不死身の盲実業家——日本盲具開発協会の 杉本博敬さん	31
盲人のための日曜大工の手引き (3)	ピーター・ジョーンズ...34
インフォメーション・コーナー	39
広島大学における盲人学生の受入れ	藤 井 聡 尚...43
施設紹介 日本ライトハウス トレーニング・センター.....	47
内外文献紹介.....	50
編集後記	55

立ち読み版はここまでとなっております。

続きをお読みになりたい場合には
社会福祉法人 視覚障害者支援総合センター
までお問い合わせください。

- 注文建築
- 建売分譲住宅
- 宅地分譲
- 不動産仲介業務

-----何か御役に立つ様でしたら御申し付け下さい-----

社団法人 東京都宅地建物取引業協会会員

社団法人 全国宅地建物取引業協会会員

東京都知事免許(2) 第17698号

大和建設株式会社

東京都三鷹市中原1-7-32

電話 03 (308) 8535~7番

編集後記

本誌でぜひ一度は取り上げなければならないものとして、かねてから国立特教研にお願いしておりました“統合教育”について、小柳先生をはじめ、山梨先生ほかの御協力で、本号に掲載することができました。昨年秋の日本特殊教育学会での報告から、さらに一段と実践を深められたレポートになっています。前号に掲載以来、たいへん御好評をいただいております都障害者センターの香川先生の“盲幼児の指導”とともに、実践に根ざしたレポートには強い説得力があるように思われます。

(田中 徹二)

新 時 代 1976年 第2号 No.29

年間購読料 1,500円 (送料とも)

発行日 1976年4月1日

発行者 本間 一夫

編集者 田中 徹二

発行所 日本盲人福祉研究会

〒532 大阪市淀川区塚本3丁目12番
6-301

電話 (06) 309-2100

振替口座 大阪 40270

印刷所 合同印刷株式会社

〒130 東京都墨田区業平2-9-13
電話 (622) 1925番 (代表)

協賛団体 日本点字図書館